

まちの話題



通潤用水で自然観察会

8月18日、「通潤用水の生きものたち」と題して、白糸地区の下井手用水路（11号水路）で生きものの観察会が行われました。当日は、町内外から約30人の参加がありました。九州大学の鬼倉先生のグループや白糸第一自治振興区の方々に協力してもらい、幸運なことに、一番の観察めあてだった「シビンタ（和名はアブラボテ）」の見事な婚姻色に染まったオスが見つかり、他には絶滅危惧種のタガメやクロゲンゴロウが見つかりました。魚の仲間は他にドンコ、カワムツ、タカハヤ、ドジョウが見つかりました。準絶滅危惧種のトノサマガエルやアカハライモリも観察できました。他にもサワガニやミズカマキリ、トンボのヤゴなど多数の水の中に住む生きものを観察することができました。



おいしいトマトを園児に

8月20日、JA阿蘇南部トマト部会が、蘇陽地区の3つの保育園に、真っ赤に熟れたトマトをプレゼントしました。同部会は、山都町蘇陽地区、高森町、南阿蘇村のトマト農家72人で構成され、22ヘクタールを超える栽培面積でおいしいトマトを作っています。同部会は南阿蘇地域の全保育園へのトマトプレゼントを10年以上前から続けています。

この日は、トマト生産者代表の橋本龍生さん（二瀬本）が馬見原、菅尾、二瀬本の各保育園を訪問してトマトを贈呈しました。



消費者へ安心安全を届けるために

食品の衛生管理状況について食品衛生の向上を図るために、8月21日に町内で飲食物を取り扱う店舗を巡回し、品質のチェックと食中毒防止の啓発活動が上益城郡食品衛生協議会山都支会により行われました。これは毎年4回程度実施されています。

本協議会の会長であり、自身も旅館業をされている山本暢夫さんは、「最近では食の問題が全国的に注目されている。消費者へ安心安全な食品を提供できるように、これからも続けていきたい。」と話されました。



浜美荘に 矢部高校茶道部慰問

8月22日、浜美荘で矢部高校茶道部によるお茶のお手前披露が行われました。茶道部が慰問に訪れるのは今年で4年目。入所者の皆さんは毎年とても楽しみにされています。

今年慰問に訪れたのは、1年生の「佐伯和香さん・歌野杏紀さん・山下千晶さん」の3人。おいしいお菓子とお茶を振舞われ、みなさんとても喜んでおられました。

矢部高校茶道部は、浜美荘以外にもライフラインへの慰問や新茶まつりなど様々な活動に取り組まれています。



田小野夏祭り (8月16日)



子ども達によるダンス披露

夏祭り (後半)

町内各地で行われた夏祭り後半の様子をご紹介します。

下名連石夏祭り (8月16日)



田小野御輿 (8月16日)



地元の子供達による御輿

ヤマメつかみ取り



上差尾地区レクレーション祭 (8月17日)

★スポーツの結果★

●清和地区夏季ナイターソフトボール大会

8月19日～8月22日

優勝 米生球友会チーム
準優勝 郷野原球友会チーム
最優秀選手賞 藤川 貴浩選手（米生球友会）



米生球友会チーム

●清和支部夏季軟式野球大会

8月7日

優勝 清和チーム
準優勝 エヴォリューションチーム
最優秀選手賞 椎木 拓弥選手（清和）



清和チーム